

令和4年度 さいたま市地域公共交通協議会
第1回東西交通専門部会 議事録

- 日時：令和4年7月26日（火）15時00分
- 場所：新都心ビジネス交流プラザ 4階 会議室A
- 配布資料
 - ・ 次第
 - ・ 出席者名簿・席次表
 - ・ 東西1 東西交通大宮ルートの検討概要（ふりかえり）
 - ・ 東西2 過年度専門部会への対応方針
 - ・ 東西3 令和4年度専門部会の協議内容

1. 開会

【事務局】

- ・ 定刻となりました。令和4年度さいたま市地域公共交通協議会第1回東西交通専門部会を開会します。
- ・ 本日の資料について確認します。

（配布資料の確認）

【事務局】

- ・ 委員の出席状況についてご報告します。本日は14名の委員の中、9名の方にご出席いただいております。従いまして、委員の過半数に達しておりますので、専門部会設置規程によりまして本日の会議は成立いたしますことをご報告します。

【事務局】

- ・ 本日の会議の公開についてお諮りします。本日は非公開事項に該当する議事がないため、本日の会議を公開で行いたいと存じますが、よろしいでしょうか。

（出席者全員一致で、会議を公開で行うことを確認し、了承）

【事務局】

- ・ 本日の会議は公開といたします。
- ・ 本日は2名の方の傍聴者がいらっしゃっています。傍聴者が入場するまでしばらくお待ちください。

（傍聴者について了承され、入場）

【大沢部会長】

- ・ 議事に入ります前に、傍聴される皆様に傍聴上のご注意を申し上げます。事務局より配布しました傍聴要領をお読みになり、遵守いただきますようお願いいたします。また傍聴要領に反する行為をした場合には退場していただく場合もありますのでよろしくお願い申し上げます。

2. 議事

(1) 部会長の互選

【事務局】

- ・ 委員任期満了に伴う本部会の部会長の互選を行います。ご推薦がある方はいらっしゃいますでしょうか。

【関根委員】

- ・ 大沢昌玄委員を推薦します。

(大沢昌玄委員が部会長となることで、出席者全員一致で了承。)

【事務局】

- ・ これより議事に移りますが、進行につきましては、さいたま市地域公共交通協議会東西交通専門部会設置規程の規定によりまして部会長が議長となることとなっておりますので、これからの会議の進行は部会長にお願いします。

【大沢部会長】

- ・ 事務局の報告のとおり、本日の会議は成立しております。
- ・ 次に、会議録署名委員を決めたいと思います。さいたま市地域公共交通協議会東西交通専門部会運営規程により、私から指名します。
- ・ 今回の署名については、藤田努委員、小幡委員にお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

(署名委員の指名について了承)

【大沢部会長】

- ・ 藤田努委員、小幡委員、後日事務局が議事録を作成の上、お持ちしますので、ご署名をお願いいたします。

【大沢部会長】

- ・ さいたま市地域公共交通協議会東西交通専門部会設置規程の規定によりまして部会長職務代理を部会長から指名させていただきます。
- ・ 本多委員を部会長職務代理にします。

(職務代理の指名について了承)

(2) 東西交通大宮ルート of 検討概要 (ふりかえり)

【大沢部会長】

- ・ 本日は部会長の互選の他、3件議事があります。まず(2)東西交通大宮ルートの検討概要(ふりかえり)について、事務局から説明をお願いします。

【事務局】

資料「東西1」 「東西交通大宮ルートの検討概要(ふりかえり)」の説明

【大沢部会長】

- ・ 只今、事務局より説明のありました東西交通大宮ルート of 検討概要（ふりかえり）について、何かご質問はございますか。

【藤田努委員】

- ・ 資料「東西1」の p.9 に記載のある費用便益分析について、今後の検討の中で更新していく予定はあるのでしょうか。
- ・ また、費用便益分析結果はどの程度の信ぴょう性があるのかお伺いしたいです。

【事務局】

- ・ 提示した費用便益分析は交通政策審議会答申 198 号のために算出されたものでした。
- ・ そのため、費用便益分析結果には、用地買収費用、道路建造費などの諸費用が含まれていないこと、近年の地価上昇などの傾向が考慮されていないことから、整備ルートが確定次第、費用便益や各種費用の概算を予定しております。

【大沢部会長】

- ・ ありがとうございます。次に、過年度専門部会への対応方針の説明をお願いします。

（3）過年度専門部会への対応方針

【事務局】

資料「東西2」 「過年度専門部会への対応方針」の説明

【大沢部会長】

- ・ 只今、事務局より説明のありました過年度専門部会への対応方針について、何かご質問はございますか。
- ・ ご質問がないようですが、会の最後にも質問を承りますので、その際に頂いても構いません。
- ・ 次に、令和4年度専門部会の協議内容の説明をお願いします。

（4）令和4年度専門部会の協議内容

【事務局】

資料「東西3」 「令和4年度専門部会の協議内容」の説明

【大沢部会長】

- ・ 只今、事務局より説明のありました令和4年度専門部会の協議内容について、何かご質問はございますか。
- ・ 特に、委員のみなさまの問題意識と資料で示している客観データを突き合わせていただいた上で、東西交通ルートの必要性について欠けている視点があればご意見をいただきたいです。

【高田委員】

- ・ p.10 の効果・影響の指標の例として挙げている出典は 2012 年のものであるため、p.7 で示されているような、新たなライフスタイルやカーボンニュートラルといった近年のコロナ禍以降の話題を反映できていないと思います。
- ・ コロナ禍以降の状況変化を評価しうる指標の設定は検討していますでしょうか。

【大沢部会長】

- ・ 鉄道プロジェクトの評価手法マニュアルはコロナ以前の 2012 年のものであるため、評価指標の扱いをどうするのか、事務局の考え方をお伺いしたいです。

【事務局】

- ・ 鉄道プロジェクトの評価手法マニュアルは 2012 年のものであるが、ビッグデータ等を活用して、なるべく現状に近い数値データを用いて評価をしていきます。

【大沢部会長】

- ・ 補足として、最終的には B/C を算出して評価することになるが、B（便益）の算出の仕方について、p.10 の評価指標では、コロナやカーボンニュートラルの事項は入っていません。国のマニュアルから算出するものとは別に、社会情勢を適時踏まえた算出を行うことは検討しているのかお伺いしたいです。

【事務局】

- ・ 富山市では、駅北側の LRT 線と駅南側の市内線の南北統合を 2020 年に実施しており、コロナ前後の期間をまたぐ事例であるため参考としていきたいと考えております。
- ・ 市としても便益に何が見込めるのかということをしかりと把握できておりません。市では、他にも、大宮駅 GCS、地下鉄 7 号線延伸、スマートシティ化などの事業を実施していますが、これらの事業が費用便益にどのように反映されるか整理できておりません。そのため、今年度の東西交通専門部会を通して、費用便益にどのようなものが見込めるかを整理する意図もあり、資料に記載しております。

【高田委員】

- ・ 富山市はコンパクトシティの施策を全国に先駆けて行っている都市ですが、さいたま市とは性格が異なる都市であります。富山市は都市圏域において中核ではありますが、さいたま市は首都圏域にあり、東京などの大都市と連担している都市であり、前提条件が異なると感じました。
- ・ 富山市を参考にするのは良いが、さいたま市に適したものとなるように重み付けを加えるなどを検討する必要があるのではないのでしょうか。

【大沢部会長】

- ・ ご指摘いただいた内容は、非常に重要な視点です。最終的には数値で判断されてしまうため、B（費用便益）の在り方を固めておく必要があります。
- ・ さいたま市の地域性を考慮した上で、費用便益にはどのような項目を積み上げていくのかを整理したものを次回の部会で示してほしいです。

【大沢部会長】

- ・ P.7 の利用増減のイメージに示されている利用増加の要因について、H30 の PT 調査によると外出率は低下しておりますが、鉄道は混雑している実感がありました。この原因として、訪日外国人による活動があるのではないかと推察しております。コロナ以前から外出率は低下傾向であり、公共交通利用率は減少にあったことは言及しておいたほうが良いです。
- ・ コロナ後に、外国人観光客が回復してくると、サッカー観戦後に大宮に向かう需要などが見込める可能性がございます。交流人口の考え方を整理して、地域住民以外から東西交通のニーズについても分析を加えておいたほうが良いです。
- ・ 浦和美園での大学病院開業などの開発動向を踏まえた分析が必要です。新たな開発により大宮－美園間の交通需要が創出されるかもしれないため、浦和美園での大学病院開業などの把握できる開発・土地利用の変化を踏まえた分析が必要です。

【細川委員（代理）】

- ・ p.5 の右下の図について、丸印の箇所はさいたま新都心駅ではなく与野駅であるため修正していただきたいです。
- ・ p.5 に示されている現状の課題について、仮に LRT などのバス以外の交通が導入されることにより、利便性がどのように変わるのかを示してほしいです。
- ・ LRT が導入されることにより、乗り換えが発生して運賃が高くなる、時間がかかるなどの課題もあると思います。単にバスより輸送人員が多いという利点をもって議論を

進めていくのは厳しいと考えております。

【大沢部会長】

- ・ 図については修正をお願いします。
- ・ 交通モードを変化された際のメリット・デメリットの捉え方についてご指摘がございましたが、事務局からはご意見をお伺いします。

【事務局】

- ・ 先行事例である宇都宮市 LRT を参考して整理していきます。

【大沢部会長】

- ・ 特に乗り換えについてはシナリオプランニングをしたほうが良いです。例えば、乗り換えが発生しても、フリーwifi が使える、休憩できるスペースが整備されたモビリティハブがあれば満足度が高まるなど、各シナリオを書きながらメリット・デメリットを整理していただきたいです。既存の交通との役割分担、関係性の整理が必要になるため、事務局には分析・整理をお願いしたいです。

【小幡委員】

- ・ 東西交通の議論は答申を起点に進んでいるが、住民としては、美園から大宮までのルートができることによって、どのような利便性が出てくるのかが掴み切れていないです。東西交通が住民にとってどのような利点があるのか、あるいはさいたま市の発展にどう寄与するのかを示してほしいです。
- ・ 宇都宮市 LRT の事業は再延期しており、LRT は実現までかなり長い期間を要すると感じている。さいたま市がどのような長期的なビジョンを持って東西交通を進めていくのか示してほしいです。

【事務局】

- ・ さいたま市の交通のビジョンについては、地域公共交通計画を策定する中で検討しております。バスのネットワーク、鉄道のネットワークのビジョンなど交通に関するものを統合したビジョンを検討していきます。

【大沢部会長】

- ・ p.10 の効果・影響の箇所に将来ビジョンを反映できると良いです。
- ・ ビジョンを検討していく際には、交通を入れることを目的にするのではなく、市民がいかに楽しくなるか、市民にずっと住んでもらえるかという視点が重要となります。

【高田委員】

- ・ 市内通勤、都内通勤、主婦、学生など属性が異なるとどのように東西交通を受け止めるかが変わってくるため、属性別に東西交通に対する利便性の総合点をつけるなどの評価があると分かりやすいです。

【事務局】

- ・ 属性別の評価について検討していきます。

【大沢部会長】

- ・ 大宮方面ではなく東京に意識が向いている層も一定数いるため、考慮されると良いです。

【戸村委員】

- ・ 宇都宮市は LRT 整備とともにバス路線の再編がありました。本部会では、現在は、LRT の検討が中心になっていると思うが、市内の公共交通空白地区等についても検討をしてほしいです。

【大沢部会長】

- ・ 各ルートの整備によって、公共交通空白地区等の解消などをはじめとした課題をどれくらい解決できるかを追記できると良いです。

【事務局】

- ・ 市としては既存の地域公共交通の維持確保が最優先事項と考えております。その中で、東西交通ルートの整備によって、どの程度課題解決できるかをビジョンにも

記載していきたいです。

【大沢部会長】

- ・ p.10 について、効果の項目を増やしても良いと思います。例えば、「新たな交通が入ることにより土地の需要が高まり固定資産税が増加する」といった税金に関する項目、「東西交通に素敵な乗り物が導入されることにより、その乗り物に乗ってどこかへ出かけたいという市民が増える」といった外出率に関する項目などが挙げられます。
- ・ 事業に直結するもの以外にも、さいたま市全体に関わる便益、市民の QOL に関する項目が整理されていると良いです。

【大沢部会長】

- ・ 便益に対する考え方、ビジョンの必要性、現状の課題が解消されるのかということを中心に議論をしました。本日の議論を踏まえて、効果の整理を進めてもらいたいです。
- ・ 社会情勢の変化については評価マニュアルでは考慮できていないため、国とも相談しながら評価指標を検討してほしいです。
- ・ 東西交通の整備は属性によってニーズが異なり、メリット・デメリットが存在するため、整理が必要です。

【大沢部会長】

- ・ 本日、様々なご意見を頂戴しましたが、その他にございましたら、後日、事務局にお寄せいただいても構いません。

3. その他

【大沢部会長】

- ・ それでは、その他に移りたいと思います。事務局より何かございますか。

【事務局】

- ・ 事務局では特にございません。

【大沢部会長】

- ・ 何か全体を通じてございますか。

【大沢部会長】

- ・ それでは、議事が終了しましたので、進行を事務局にお返しします。

4. 閉会

【事務局】

- ・ 本日は長時間にわたり活発にご議論いただきまして誠にありがとうございました。
- ・ 次回の東西交通専門部会につきましては、1 月ごろを予定しております。日程は決まり次第ご案内させていただきますので、ご協力をよろしくお願い致します。
- ・ これをもちまして、令和 4 年度さいたま市地域公共交通協議会第 1 回東西交通専門部会を閉会します。本日はありがとうございました。

以上